

私はメダちゃんと言います。《ジャンケン先生おもしろチャレンジ教室》の生徒です。



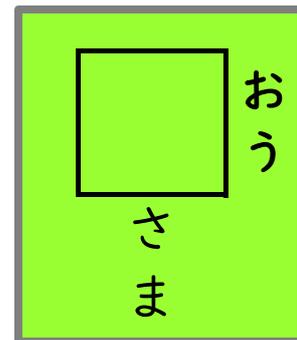
まず、受け持ちの先生を紹介しましょう。

名前はジャンケン先生。ニックネームだと思うのですが、本名がよくわからないのです。ジャンケン先生は、自分のことを時々「アンドロメダ王子」とか言うのです。どうしてそういうのか、今度よく聞いてみますね。

(イラストはちょっと違うような気がする。こんなに若くない。先生に「何才?」って聞いたら、「365才」って言うの。何だかよくわからない…)

きょうの一時間目は国語です。

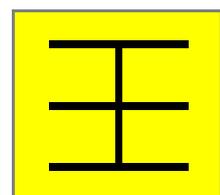
ジャンケン先生は「さあ、漢字テストします」とテスト用紙を配りました。テストを見て、びっくりしました。テストの問題はなんと一問だけです。



私はよろこんだ。「おう」って一年生で習う漢字だよ。これは100点だ。

私は思った。何かしかけがある、ドッキリがある。ジャンケン先生がこんなやさしい問題を出すはずがない、何か変だ。

でも、そのしかけがよくわからない。私はえんぴつをもって答を書いた。何かあやしいので、ていねいに答を書くことにした。ていねいに書いたので、線もまっすぐに書けた。



私はもちろん正解、100点、まちがえなし。テストが返ってくるのが楽しみ。点数がわかったら、こっそり教えてあげるね。

ジャンケン先生より

君はどう思いますか。メダちゃんの答は○でしょうか、×でしょうか。

おうちの人に聞いてみるのもおもしろいと思いますよ。

この続きはまもなくです。楽しみにしていてください。

習っていない漢字もあると思いますが、読み方や意味を調べてみてください。君はどうやって調べるのかな? これもジャンケン先生からのチャレンジ問題です。 つづく